



「小中高がある学校」

小学部・中学部副校長 藤上 実紀

今年度、小学部、中学部を担当します副校長の藤上 実紀（ふじうえ みき）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。昨年度は高等部を担当しましたので、全ての学部に関わることができて大変嬉しく思います。

一年間高等部を担当して、小学部、中学部の積み上げの大切さや小学部から高等部まで一貫した教育の必要性を改めて考えさせられました。本校でも小学部段階からキャリア教育に取り組んでいます。「一人で」できることと「みんなと」できることの両方を増やすことが、子供たちの将来の選択肢を増やすことにつながります。子供たちの歩みは一人一人違いますが、御家庭と協力して子供たちの将来に向けた取組を進めてまいります。また、今年度も保護者の方に向けた進路研修会も予定していますので、是非御参加いただきますようお願いいたします。

学校もコロナ前の日常を取り戻しつつあります。学部を超えて子供たちが交流する機会を増やし、小学部から高等部の子供たちが一つの学校で共に学ぶ良さを存分に生かしていきたいと思えます。

★夜間や休日に緊急の要件がある場合は、学校携帯に御連絡をお願いします。

「笑顔で挨拶」

高等部副校長 小川 達夫

令和5年度がスタートし、ひと月が経ちました。今年度、高等部の担当副校長となりました小川達夫です。昨年度は小・中学部の担当をしておりましたので、全校の児童・生徒と日々触れ合いながら新たな気持ちで学校運営に臨んでいきたいと思っております。改めましてよろしくお願いいたします。

私は、昨年度から毎朝校門に立って登校時の安全確認をしながら、電車や路線バス、徒歩で通ってくる児童・生徒と朝の挨拶をするようにしています。一人通学をしているのは高等部の生徒が多いのですが、自分から元気よく挨拶できる子が少ないことに気が付きました。今年度初めの高等部の朝礼で、生徒に元気よく挨拶をしようと話をしました。皆さん御存じのように挨拶は、相手の方とコミュニケーションをとるためのきっかけづくりとなります。日頃から挨拶ができることがとても大切になりますので、小学部のうちからキャリア教育の第一歩として自分ができる方法で、挨拶ができるように指導しています。高等部の生徒が、小・中学部の児童・生徒の手本となるように、「あいさつ運動」を進めていきたいと思えます。すでに御家庭でも取り組まれていると思えますが、御家庭内での挨拶やお子さんの挨拶の仕方について今一度意識していただければ幸いです。

今年度も保護者の皆様の御理解・御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。